

# 愛知東邦大学 シラバス

開講年度(Year)	2024年度	開講期(Semester)	前期
授業科目名(Course name)	障害者スポーツ論		
担当者(Instructors)	松村 雄樹	配当年次(Dividend year)	2
単位数(Credits)	2	必修・選択(Required / selection)	選択

■ 授業の目的と概要(Course purpose/outline)			
<p>障害のある人たちのスポーツ活動について、活動状況の実態と特徴を理解し、障害のある人たちの生涯スポーツに貢献できる基礎的知識を身につける。具体的には、それぞれの障害の概念や生活の状況、スポーツの指導方法、コミュニケーションスキルを学ぶとともに、社会的背景や関連諸制度を理解し、本人のみならず家族や支援スタッフなどを周囲に関わる人々を含めて幅広くスポーツ活動に対する目的や意義について考える。障害者スポーツを通して、社会の中で解決しなければならない事柄について考える。</p>			

■ 授業形態・授業の方法(Class form)	
授業形態(Class form)	講義
授業の方法(Class method)	主にテキストを用いた対面授業を行う。 内容に応じて体育館で実技を行う場合もある。

■ 各回のテーマとその内容(Each theme and its contents)			
回数(Num)	テーマ(Theme)	内容(Contents)	メディア区分(Media)
第1回	スポーツのインテグリティと指導者にもとめられる資質	「障がい者スポーツとは何か」を考える。 スポーツにおけるインテグリティを理解し、プレイヤーズファーストの視点やプレイヤーとともに学び続ける視点について理解する。	<input type="checkbox"/>
第2回	コミュニケーションスキルの基礎	障がい者スポーツ指導者として必要なコミュニケーションスキルやソーシャルスキルの基礎を学ぶとともに、障がいのある人との交流の必要性について考える。	<input type="checkbox"/>
第3回	障がい者スポーツに関する諸施策	日本の障がい者福祉施策とその変遷について理解する。	<input type="checkbox"/>
第4回	障がい者スポーツ推進の取り組み	地域の障がい者スポーツ振興の現状と課題について理解する。	<input type="checkbox"/>
第5回	安全管理	障がい者スポーツ現場での安全面の配慮と救急処置について理解する。	<input type="checkbox"/>
第6回	障害者スポーツセンターの機能と役割	障害者スポーツセンターの機能や役割を考える	<input type="checkbox"/>
第7回	障がい者のスポーツイベント	全国障害者スポーツ大会やパラリンピックの概要、基本方針、大会実施種目について学ぶ。	<input type="checkbox"/>
第8回	身体障がいの理解①	身体障がいの分類を理解し、身体障がいの種類と特徴を理解する。	<input type="checkbox"/>
第9回	知的障がい・発達障がいの理解②	知的障がい・発達障がいの特徴を理解する。	<input type="checkbox"/>
第10回	精神障がいの理解③	知的障がい・精神障がいの特徴を理解する。	<input type="checkbox"/>
第11回	視覚障がいの理解と視覚障がい者のスポーツ指導上の留意点と工夫	視覚障がい者がスポーツを実施するための工夫を考え、実践する。 視覚障がいの理解(30分)と視覚障がい者のスポーツ指導上の留意点と工夫(実技60分)	<input type="checkbox"/>
第12回	聴覚障がいの理解と聴覚障がい者のスポーツ指導上の留意点と工夫	聴覚障がい者がスポーツを実施するための工夫を考え、実践する。 聴覚障がいの理解(30分)と聴覚障がい者のスポーツ指導上の留意点と工夫(実技60分)	<input type="checkbox"/>
第13回	肢体不自由の理解と肢体不自由者のスポーツ指導上の留意点と工夫	肢体不自由者がスポーツを実施するための工夫を考え、実践する。 肢体不自由の理解(30分)と肢体不自由者のスポーツ指導上の留意点と工夫(実技60分)	<input type="checkbox"/>
第14回	知的障がい者のスポーツ指導上の留意点と工夫	知的・発達障がい者がスポーツを実施するための工夫を考える(実技)。	<input type="checkbox"/>
第15回	まとめ：障がい者スポーツの意義と理念	これまでの内容を通し、障がい者にとってのスポーツの意義と理念を理解する。	<input type="checkbox"/>

■ 授業時間外学習(予習・復習)の内容(Preparation/review details)			

テキストをみながら予習課題を行う（2時間） 授業後、課題に取り組む（2時間）

■課題とフィードバックの方法(Assignments/feedback)

課題は添削し、必要に応じてコメントをつけて返却する。

■授業の到達目標と評価基準(Course goals)

区分(Division)	DP区分(DP division)	内容(DP contents)
知識・技能	◆ 2019人間健康DP1	障がい者スポーツに関わる専門的知識と実践能力を身につけている。

■成績評価(Evaluation method)

筆記試験(Written exam)	実技試験(Practical exam)	レポート試験(Report exam)	授業内試験 (in-class exam)	その他(Other)
			100%	

授業内試験等(具体的内容)(Specific contents)

授業内試験：予習課題と課題レポート、プレゼンテーションの内容による評価

■テキスト(Textbooks)

No. (No.)	テキスト名など(Text name)	ISBN (ISBN)
1	障がいのある人のスポーツ指導教本（初級・中級）2020年改訂カリキュラム対応（公財）日本障がい者スポーツ協会	978-4-324-10803-1
2		
3		
4		
5		

■参考図書(references books)

No. (No.)	テキスト名など(Text name)	ISBN (ISBN)
1		
2		
3		
4		
5		